

全ての児童の「分かる・できる」を目指す授業改善 ～ユニバーサルデザインの視点を生かして～



*UD=ユニバーサルデザイン

通常の学級に在籍する多様な児童が学習活動によりよく参加し、学習内容をよりよく身に付けることができる授業づくりについて、受講者のみなさんで一緒に考えましょう！



| | |
|----|--|
| 内容 | <p>○「ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり」について</p> <p>○「ユニバーサルデザインの視点で進める授業づくりのポイント」について</p> |
| | <p>分かった！ できた！</p> <p>全ての児童が分かる・できる授業づくりを行うには・・・</p> |
| 連絡 | <p>本研修は、オンラインによる研修です。 本研修では、インターネットに接続できる環境が必要です。 所属校等における研修時間や場所の確保、機材の確認をお願いします。</p> <p>【必要機材例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット環境（ネットワーク通信、場所） ・パソコン（マイク機能、カメラ機能） ・イヤホン 等 |
| | |

| | | |
|-----------------------------------|----------------|-------------------------|
| 対象 | 小学校 (定員40名) | 主幹教諭 指導教諭 教諭 講師 助教諭 |
| 教職員育成指標における研修区分 | | |
| | ★1 (充実・深化) | 授業構想 授業展開 授業評価と改善 |
| 日程・会場 | | |
| 8月6日(金) 午後(受付13:30~14:00) 所属校等 | | |

UDの視点を生かした授業づくりを校内で推進したい先生にもお勧めです！

